

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学附属病院では、福島県立医科大学倫理審査委員会にて承認された下記の研究に協力します。本学における診療情報の提供について、関係する皆様のご理解とご協力ををお願いいたします。

2023年 5月
福島県立医科大学附属病院
放射線部 宮岡裕一

■ 研究課題名

計画用 CT 時の CTDIvol を指標とした、画像誘導放射線治療時における ConeBeamCT の撮影条件最適化の検討

■ 研究期間

2023年5月～2024年8月

■ 研究の目的・意義

放射線治療を行う際に、放射線治療室内で ConeBeamCT (CBCT) を撮影する場合があります。CBCT の撮影条件は患者様に不必要的被ばくをさせないため、体格に応じて適宜撮影条件を調整する必要があります。今まででは操作者の経験則による調整を行っていたため、担当によるばらつきがある恐れがありました。本研究を行うことにより今後 CBCT を撮影される患者の被ばく線量の最適化を誰が行っても同等に行なわれることが期待できます。

■ 研究対象となる方

2023年5月～2024年4月までの間に体幹部の定位照射や強度変調放射線治療(IMRT)を行う方、前立腺の放射線治療を行う方が対象となります。

■ 研究の方法

人体を模擬した物体（ファントム）の CT と CBCT を撮影します。その時に取得した CT の撮影条件をもとに CBCT の撮影条件を決定します。ファントムの大きさを変えて様々な体格の患者に対応した撮影条件を決める関係式を作成しました。

本研究では対象患者に対し、放射線治療準備時に撮影した計画用 CT の撮影条件から算出した CBCT の撮影条件で撮影します。撮影後の CBCT 画像を解析し、撮影線量に過不足がなかったか確認します。

なお以前より使用している撮影条件がありますが、そちらの数値も参考にして過剰な被ばくが起こらないように十分に配慮して撮影いたします。

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学附属病院放射線部であり、研究代表者は福島県立医科大学附属病院 放射線部 宮岡裕一です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学附属病院放射線部で利用し解析が行われます。

■ 試料・情報の提供について

本研究において当院での診療情報を他施設へ提供することはありません。研究結果は学会などで発表する可能性がありますが、氏名等の個人情報を削除し、個人情報の保護を行います。個人情報の当施設における管理責任者は、福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

施設名 公立大学法人福島県立医科大学附属病院 放射線部 担当:宮岡裕一

電話 : 024-547-1295

e-mail : ym0774@fmu.ac.jp

■ 試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先

試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理人の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

施設名 公立大学法人福島県立医科大学附属病院 放射線部 担当:宮岡裕一

電話 : 024-547-1295

e-mail : ym0774@fmu.ac.jp